

ここ数年秋になると、毎年のように日本人科学者がノーベル賞を受賞されています。自称アカデミアの末席にいる私も日本人研究者の活躍に胸躍らせる季節となるわけですが、ふと我に返ると「もっと英文論文を書かないと（教室員に書いてもらわないと）……」と少し暗い気持ちになります。

しかし、ノーベル化学賞（2000 年）を受賞された白川英樹・筑波大学名誉教授は、かつて「ノーベル賞受賞者がアジア諸国の中で日本に非常に多いのはなぜだと思うか」という海外の記者の質問に対してこう答えられたそうです。「日本人は日本語で書かれた教科書を使い、日本語で学んでいるからではないか」。

たしかに外科学においても、日本語の手術書で学ぶことができ、国内学会では日本語で内容の濃いディスカッションができる当たり前の環境が、日本の外科学の発展を支えてきたといっても過言ではないでしょう。英文論文発表の重要性や学会の英語化が叫ばれていますが、やはり日本語で考え研究成果をまとめる力を身に付けることも大切なことと考えます。

本学会の雑誌編集委員は、投稿された論文に対して科学論文としての体裁だけでなく、一文一文「てにをは」を含めて細かく添削しています。一編の優れた論文が掲載されるまでに著者の先生方だけでなく、「赤ペン先生」の隠れた努力があることを少しでも感じていただければ望外の喜びです。

（竹内裕也）

日本内視鏡外科学会雑誌

（第 24 巻 第 6 号）2019 年 11 月 15 日発行・隔月刊

Journal of Japan Society for Endoscopic Surgery (Tokyo)

（1 部）定価：本体 2,800 円＋税

2019 年 年間購読料：16,380 円＋税 *学会員は学会ホームページから閲覧できます。

編集・発行：日本内視鏡外科学会（代表：渡邊昌彦）

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 日本コンベンションサービス株式会社内

☎ 03-3503-5917 Fax 03-3508-1257 E-mail: info-jses@convention.co.jp（担当：池田，小倉）

http://www.jses.or.jp

発 売：（株）医学書院（代表：金原 俊）（本誌担当：水野，安部）

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23（振替口座 00170-9-96693 番）

本誌編集室直通 ☎ 03-3817-5707（Fax 03-3815-7802 / E-mail: jses@igaku-shoin.co.jp）

販売部直通 ☎ 03-3817-5659（Fax 03-3815-7804）

電子出版コード 260F2600024006000000

- ・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は日本内視鏡外科学会が保有します。
- ・本誌を無断で複製する行為は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・**JCOPY**（（社）出版者著作権管理機構 委託出版物）本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、（社）出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088、FAX 03-5244-5089、info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

●原著

若手教育を念頭に置いた小切開先行腹腔鏡補

助下結腸右半切除の有用性真船太一・他 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院消化器・一般外科

●症例報告

再修復術として腹腔鏡下手術が有用であった右上腰ヘルニアの 1 例甲斐健吾・他 都城市郡医師会病院外科

腹腔鏡下ヘルニア修復術を施行した外膀胱上窩ヘルニアの 2 例石川 衛・他 一宮西病院外科

側方経路腰椎椎体間固定術後に発症した Spigelian hernia を TEP 法で修復した

1 例中村正典・他 江南厚生病院外科

不完全型 Carney Triad に対する反復腹腔鏡下胃局所切除の経験：1 例報

告大谷 剛・他 岡山済生会総合病院外科

医原性横隔膜ヘルニアに対して腹腔鏡下修復術を施行した 1 例松本健司・他 済生会宇都宮病院消化器外科

Non-exposed Endoscopic Wall-inversion Surgery

(NEWS) を施行した早期残胃癌の 1 例小林拓史・他 福島県立医科大学低侵襲腫瘍制御学講座

腹腔鏡下脾部分切除術を施行し正常脾を温存した大型

脾嚢胞の 1 例木村弘太郎・他 北海道大学大学院医歯学研究院消化器外科学教室 II

腹腔鏡補助下手術を施行した前後仙骨部に発生した粘液癌の 1 例大山正人・他 兵庫県立がんセンター消化器外科

術前に小腸間膜内穿通と診断し腹腔鏡補助下手術を施行した結節性多発動脈炎の 1 例中島隆善・他 明和病院外科

但し誌面の都合により変更がございます。ご諒承ください。